

武蔵関駅 駅まちづくり ニュース

令和2(2020)年11月

連続立体交差化計画等に関する説明会を開催しました

西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差化計画等の 都市計画案および環境影響評価書案に関する説明会

概要

- 日程：10月7日(水)～15日(木) 計8日間(日曜日を除く)
- 参加人数：計約500人
- 内容：

東京都、関係区市および西武鉄道は、表題の説明会を開催し、連続立体交差化計画、駅前広場計画および側道計画等の『都市計画案』や、連続立体交差事業の実施が周辺環境に及ぼす影響を予測・評価した『環境影響評価書案』を説明しました。

鉄道の構造形式は、①鉄道周辺の地形などの地形的条件、②除去する踏切の数などの計画的条件、③事業費や事業期間などの事業的条件の3つの条件から総合的に判断し、「高架方式」を選定しています。

今後は、都市計画審議会における審議を経て令和3年度の都市計画決定、令和4～5年度頃の事業認可を予定していることを説明しました。

また、参加者からは構造形式の選定経緯や、環境保全の対策、車両基地などに関する質問がありました。

詳しくは、東京都や練馬区のHP等をご覧ください。



説明会の様子(10月8日 関中学校)

◆平面図（練馬区内）



出典：「都市計画案及び環境影響評価書案のあらまし

西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差化計画及び関連する道路計画について」



※この説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため本年3月開催の予定を延期していたものです。
 ※今回は、感染防止対策を講じた上で開催した他、説明会にご来場頂かなくても内容をご覧頂けるように、資料のHP上での公開、区立施設での説明スライド(動画)の上映など、様々な取組を実施しました。

武蔵関駅駅前広場等の都市計画案について

説明会（表面参照）では、連続立体交差化計画とあわせて、武蔵関駅駅前広場や側道の都市計画案を示しました。



※イラストは現段階でのイメージです

◆ 都市計画案の概要



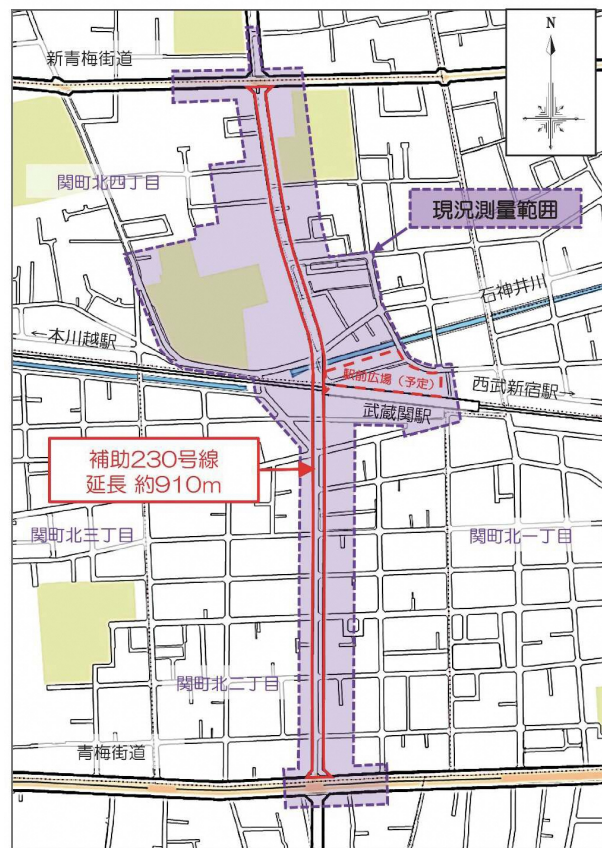
出典：「武蔵関駅駅前広場の都市計画案について(練馬区画街路第8号線)」

補助230号線(青梅街道～新青梅街道間)の測量に着手します

区は、青梅街道と新青梅街道をつなぎ、駅への安全・快適なアクセス路となる補助第230号線（昭和41年に都市計画決定）の事業化に向け、測量に着手します。

令和2年10月30日、31日には、測量に関する説明会を開催し、令和2年度に現況測量、令和3年度に用地測量を実施することについてご説明しました。

◆ 現況測量範囲



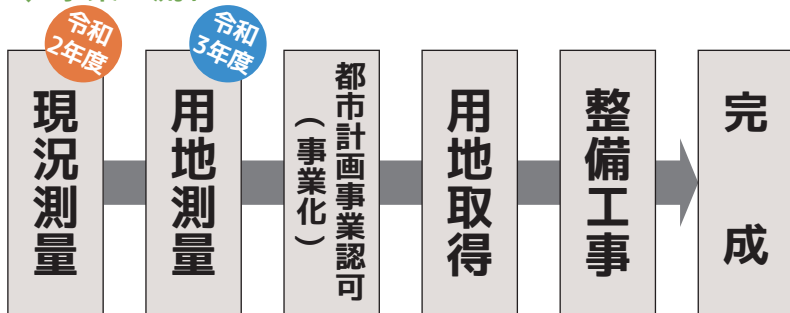
※補助第230号線の計画概要はニュース第13号をご覧ください



<説明会の概要>

日程：10月30日・31日
会場：関区民センター
参加人数：計69人

◆ 事業の流れ



お問い合わせ先

- 武蔵関駅周辺のまちづくりについて
- 補助第230号線について

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課

☎ 03-5984-1278 (直通) 担当：飯野・加藤・中村

練馬区 土木部 計画課 道路整備担当係

☎ 03-5984-1439 (直通) 担当：下境・齊藤・山本・東・大塚